



本のある風景 —公共図書館のこれから—

展覧会期：2023年9月22日(金)～2023年11月9日(木)



展覧会メインビジュアル

■開催趣旨

ギャラリーエークウッドでは、「本のある風景 —公共図書館のこれから—」展を開催いたします。

——「あなたが絶対に知るべき唯一のものとは、図書館の場所である」(アルベルト・アインシュタイン)
幼い頃に読んだ絵本にはじまり、私たちは成長とともに次なる本を求めて、家の本棚から学校の図書室、まちの図書館へと行動範囲を広げてきました。図書館では、好奇心をゆさぶる新しい知や孤独に寄り添う安らぎ、時には衝撃を与えるような、無数の本との出会いが待っています。

誰もが無料で資料を借りて学ぶことができ、地域に開かれた場所である公共図書館は、かつて戦後の民主主義の象徴でもありました。半世紀を超え、生活の隅々までインターネットが浸透し、メディアの形態も大きく変遷する情報化社会の中で、本をめぐる環境、そして公共図書館の果たす役割も変化してきました。近年では、本の上に留まらない情報のハブとして、さらには人々が集まり、地域をつなぐ場として、図書館への注目が高まっています。では、未来の図書館はいったいどんな場所になっているのでしょうか？
これからの図書館の姿を、一緒に考えてみませんか。

この機会に貴紙誌にてぜひ記事としてお採り上げいただきたく、宜しく願い申し上げます。



■企画概要

展覧会名：本のある風景 ―公共図書館のこれから―

会場：GALLERY A⁴（ギャラリー エー クワッド） 〒136-0075 東京都江東区新砂1-1-1

会期：2023年9月22日（金）～11月9日（木）

開館時間：10：00～18：00（土曜、最終日は17：00まで）

10月17日（火）は20：30まで、10月23日（月）は20：00まで夜間開館

休館日：日曜・祝日

入館料：無料

主催：公益財団法人 竹中育英会

企画/共催：公益財団法人 ギャラリー エー クワッド

協力：海士町中央図書館、石川県立図書館、軽井沢風越学園、国際教養大学 中嶋記念図書館、西ノ島町コミュニティ図書館 いかあ屋、日野市立図書館、武蔵野市立 ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス、アメリカ議会図書館、ニューヨーク公共図書館、ヘルシンキ中央図書館、株式会社長谷木、環境デザイン研究所、ALA ARCHITECTS

お問合せ：ギャラリー エー クワッド事務局 TEL 03-6660-6011

E-mail：gallery@a-quad.jp

公式HP：https://www.a-quad.jp

■展覧会のみどころ

1章 図書館へようこそ

“図書館の歴史や、図書館がもつさまざまな機能を、年表や図でひもとく”

登場する図書館（現名称）：

- ・国立国会図書館
- ・千代田区立日比谷図書文化館
- ・日野市立図書館・移動図書館ひまわり号 ほか

2章 百冊百景の本棚

“参加者100人から寄せられた「本との出会い」にまつわる100の本と風景”

100人の選んだ100の本と、100の出会いのエピソードに出会う本棚。ゲストによる選書も予定。

3章 本のある風景1：日本の公共図書館

“現代日本のニーズや課題に向き合う、新しい公共図書館の例を紹介”

登場する図書館：

- ・石川県立図書館（石川県）
- ・武蔵野市立 ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス（東京都武蔵野市）
- ・海士町 島まるごと図書館（島根県隠岐郡海士町） ほか

4章 本のある風景2：海外の図書館

“時代ごと、地域ごとに、図書館がめざしたさまざまな形を学ぶ”

登場する図書館：

- ・ヘルシンキ中央図書館（フィンランド）
- ・アレクサンドリア図書館（エジプト）
- ・アメリカ議会図書館（アメリカ） ほか

一人でも、人と一緒でも、本に出会い、読む時間を楽しめる展示空間もお楽しみください



■広報用画像



1. 石川県立図書館
写真提供：石川県立図書館



2. 武蔵野市立 ひと・まち・情報 創造館
武蔵野プレイス



3. 海士町中央図書館



4. ヘルシンキ中央図書館(フィンランド)
Photo: Daniel Leiviskä



5. アメリカ議会図書館(アメリカ)



6. メインビジュアル

■関連イベント

□参加型企画「百冊百景 100人の“本のある風景”」

募集期間：2023年6月29日（木）～8月6日（日）**8月20日（日）まで延長**

あなたにとって特別な本と、その本との出会いのエピソードを募集します。

抽選で選ばれた100名の「本」と、出会いの「風景」が展覧会で紹介されます。

参加費：無料 詳細は特設ページより (<https://www.a-quad.jp/exhibition/book100/index.html>)

▼百冊百景



□トークショー「本と重ねる時間 鬼頭梓の図書館建築をみつめなおす」

日 時：2023年10月17日（火）18：30～20：00

講 師：松隈洋（神奈川大学教授、京都工芸繊維大学名誉教授）、島田潤一郎（夏葉社代表）

場 所：竹中工務店東京本店2階Aホール（東京都江東区新砂1-1-1）

定 員：100名 要事前申込（先着順） 参加費：無料

申込み：公式HP (<https://www.a-quad.jp/>) にて8/21（月）より受付予定です。

▼公式HP



□トークショー「公共図書館のこれからを考える」

日 時：2023年10月23日（月）18：00～19：30

講 師：仙田満（建築家/環境デザイン研究所会長）、植松貞夫（日本図書館協会理事長）

場 所：竹中工務店東京本店2階Aホール（東京都江東区新砂1-1-1）

定 員：100名 要事前申込（先着順） 参加費：無料

申込み：公式HP (<https://www.a-quad.jp/>) にて8/21（月）より受付予定です。

□ブックトーク

本にまつわるトークのアーカイブ映像、テキストなどを公開します。詳細は公式HPにて順次公開！

講 師：小川公代（英文学者/上智大学教授）、鹿島茂（作家/フランス文学者）

高木毬子（著者/ブックデザイナー）、森田真生（独立研究者）